1998年(平成10年)

2009年(平成21年)

区制 40 周年

江戸時代 現在の港南区の地域は、武蔵国久良岐郡に属する上大岡・雑色・関・松本・最戸・ 久保・宮ヶ谷・宮下・金井・吉原の各村と、相模国鎌倉郡に属する永谷上・永谷中・ 上野庭・下野庭の各村からなっていた。 明治初期 永谷上村と永谷中村が合併して永谷村に。 1872年 (明治 5年) 雑色・関・松本の3か村が合併して笹下村に、宮ヶ谷・宮下・金井・吉原の4か村が 合併して日野村に。 1873年 (明治 6年) 日野小学校の創立 1878年 (明治11年) 笹下の東樹院隣接地に久良岐郡役所を開設。 1889年 (明治 22年) 笹下村と日野村が合併して日下村に、上大岡村・最戸村・久保村の3か村が合併して 大岡川村に、鎌倉郡の各村が合併して永野村に。 1913年 (大正 2年) 町に電灯がつき始める。 1920年 (大正 9年) 上大岡駅前の鎌倉街道沿いに水道が敷かれる。 1923年 (大正 12年) 関東大震災で大きな被害を受ける。 第3次市域拡張で、久良岐郡日下村・大岡川村が横浜市に編入。区制施行に伴い、 1927年(昭和2年) 日下村・大岡川村は中区に編入。中区上大岡町・笹下町・日野町・最戸町・大久保町 と改称。 1929年(昭和 4年) 弘明寺~日野町間に市営バスが運転開始。 1930年(昭和5年) 湘南電気自動車(現:京浜急行電鉄)が黄金町~浦賀間に開通。上大岡駅開設。 (戦後には闇市から発展した箱根通りが駅から続いていた) 1933年(昭和8年) 日野共葬墓地 (現:日野公園墓地) 開設 1936年(昭和11年) 横浜刑務所が根岸から現在地(港南四丁目)に移転 。市域拡張で、鎌倉郡永野村は 中区に編入。中区上永谷町・下永谷町・野庭町と改称。 1943年(昭和18年) 中区の一部56か町の区域をもって南区を新設。 1945年(昭和20年) 横浜大空襲 (港南区は空襲を免れる) 1950年(昭和25年) 南区役所港南出張所開設(管轄内の世帯数 3.990 戸、人口 19.748 人) 神奈川県戦没者慰霊堂、講和条約締結記念事業として建立。 1953年(昭和28年) 1957年(昭和32年) 市営バスが野庭口~横浜間を運行。 1969年(昭和44年) 南区の一部8か町の区域により港南区を新設。(管轄内の世帯数 25,928 戸、人口 95,545 人)。 1970年(昭和45年) 人口 10 万人突破 港南区総合庁舎落成港南保健所・港南消防署・港南公会堂(11月)開設 1971年(昭和 46年) 1972年(昭和47年) 横浜市高速鉄道1号線(市営地下鉄)が上大岡~伊勢佐木長者町に開通。 1973年(昭和48年) 国鉄(現:JR)根岸線全線開通、港南台駅開設 開業当時の港南台駅。乗降客数はま だ1日1,300人そこそこ。ブルドーザーが砂ぼこりを巻き上げ行き交う砂漠のような 荒野にポツンと駅舎があった。市住宅供給公社野庭団地入居開始 1974年(昭和49年) 環境事業局港南工場と余熱利用施設(港南プール・蓬莱荘) 完成 住宅地周辺のゴミ処 理工場。公害防止設備はもちろん、煙突を灯台型にし、街並みとの調和を図った。 日本住宅公団港南台団地入居開始。 1975年(昭和50年) 人口 15 万人突破 1976年(昭和51年) 市営地下鉄(上大岡~上永谷)が延伸、港南中央駅・上永谷駅開設。 1979年(昭和54年) 区制 10 周年記念式典区の花に「ひまわり・ききょう・あじさい」を制定。 横浜横須賀道路の一部開通 1980年(昭和55年) 上大岡駅前にバスターミナルが完成。 1983年(昭和58年) 横浜市南部病院の開院 1984年(昭和59年) 人口 20 万人突破 1992年(平成 4年) 港南台地区センター開館、港南台駅プロムナードに彫刻設置。 1994年(平成 6年) 区制 25 周年。区のシンボルマーク・鳥 (シジュウカラ)・木 (クロガネモチ) を制定。

環状2号線暫定開通港南ひまわりトンネル(市内最長547m)開通